

令和4年度 事業報告

目 次

I 法人運営部門

1	理事会・評議員会	1
2	賛助会員の状況	2
3	阿倍野区福祉善意銀行の運営	2
4	共同募金運動地区募金会の運営	3
5	日本赤十字社活動への協力	4
6	広報・啓発活動	4
7	実習生の受け入れ、講師派遣等	4
8	ひとり親家庭等支援プロジェクト	4

II 地域福祉推進事業部門

1	地区社会福祉協議会等の活動支援	6
2	あべのボランティア活動センター	6
3	地域福祉講演会の開催	8
4	区社会福祉施設連絡会の運営	8
5	サロン「ふみの里ほっこり庵」の運営支援	10
6	阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援	11
7	子育て支援と児童、障がい者（児）のための福祉活動支援	12
8	福祉教育の推進	13

9	災害時に備える地域福祉活動への支援	14
10	地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進	15
11	車いす貸し出し事業	15
12	緊急時食料等給付事業	15
13	オンラインを活用したつながりづくり	15
14	車いす貸し出し拠点の増設	15
15	生活支援体制整備事業	15

Ⅲ 相談支援・権利擁護部門

1	阿倍野区地域包括支援センター事業	20
2	認知症強化型地域包括支援センター事業	26
3	オレンジサポーター地域活動促進事業	28
4	認知症初期集中支援推進事業	28
5	あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業	31
6	地域における要介護者見守りネットワーク強化事業	33
7	生活困窮者自立相談支援事業	35
8	介護予防事業（なにわ元気塾）	37
9	生活福祉資金貸付事務事業	38
10	あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）	42
11	居宅介護支援事業	43
12	老人福祉センター事業	44

I 法人運営部門

1 理事会・評議員会

(1) 理事会の開催

第1回 5月31日(火) 午後2時半～

第1号議案 令和3年度 事業報告について

第2号議案 令和3年度 決算報告について

第3号議案 理事候補者の推薦について

第4号議案 評議員候補者の推薦について

第5号議案 評議員選任・解任委員会の開催について

第6号議案 評議員会の開催について

<報告事項>

●会長・業務執行理事の職務執行状況について

第2回 1月19日(木) 午後1時半～

第1号議案 副会長の選定について

第2号議案 評議員候補者の推薦について

第3号議案 補正予算について

第4号議案 臨時職員就業規則の一部改正について

<報告事項>

●会長・業務執行理事の職務執行状況について

第3回 3月7日(火) 午後2時～

第1号議案 令和5年度 事業計画(案)について

第2号議案 令和5年度 予算(案)について

第3号議案 役員等賠償責任保険契約の締結(案)について

第4号議案 評議員選任・解任委員の選任(案)について

第5号議案 諸規程の一部改正(案)について

第6号議案 評議員会の開催(案)について

第7号議案 評議員選任・解任委員会の開催について

第8号議案 理事候補者の推薦(案)について

<報告事項>

●国債の運用について

●資金運用方針の改正について

(2) 評議員会の開催

第1回 6月21日(火)午後1時半～

第1号議案 令和3年度 事業報告(案)について

第2号議案 令和3年度 決算報告(案)について

第3号議案 理事の選任(案)について

<報告事項>

●評議員の選任について

●会長の職務執行状況について

第2回 3月24日(金)

第1号議案 令和5年度 事業計画(案)について

第2号議案 令和5年度 予算(案)について

第3号議案 理事の選任について

<報告事項>

●諸規則の一部改正について

●国債の運用について

●資金運用方針の改正について

●評議員の選任について

(3) 監事監査の実施 5月12日(木)

(4) 評議員選任・解任委員会の開催 6月14日(火)午後1時半～
3月16日(木)午後2時～

2 法人組織の強化 賛助会員の拡充

個人	239名	(令和3年度	244名)
法人・団体会員	27団体	(令和3年度	30団体)
会費総額	782,510円	(令和3年度	770,510円)

3 阿倍野区福祉善意銀行の運営

(1) 運営委員会の開催

第1回 5月31日(火)午後1時半～

- 第1号議案 令和3年度善意銀行払出報告について
- 第2号議案 令和4年度善意銀行払出について
- 第3号議案 運営委員の補充について

第2回 7月19日（火）午後1時半～

- 第1号議案 フロンティア事業払出について
- 第2号議案 福祉善意銀行払出について
- 第3号議案 コミュニティ育成基金払出について
- 第4号議案 福祉ボランティア応援資金払出について
- 第5号議案 子育て及び障がい者への支援のための基金
払出について

（2）預託・払出状況

預託金額 2, 555, 570円（令和3年度 2, 747, 324円）
払出金額 2, 769, 563円（令和3年度 2, 371, 229円）

4 共同募金運動地区募金会の運営

- （1）配分審査会 7月22日（金）配分額：4, 212, 737円
※配分による事業実施完了助成金金額：4, 212, 737円
- （2）街頭募金活動：地域振興会女性部長会の協力を得て実施
実施日：10月1日（土）
実施場所：阿倍野区民センター出発
あべのベルタ・Q's モール・JR天王寺駅東側周辺
- （3）戸別募金活動：地域振興会の協力を得て実施
- （4）学校募金活動：高松小学校・晴明丘小学校・松虫中学校
- （5）募金活動実績額（戸別・バッチ・職域募金等）：5, 885, 912円
- （6）令和5年度共同募金助成金（令和4年度募金による配分額）は、
4, 228, 358円で決定しました。
（令和4年度助成金 4, 212, 737円）

5 日本赤十字社活動への協力

日本赤十字社大阪府支部阿倍野地区「防災講演会」 コロナ禍の為、中止

6 広報・啓発活動

- (1) 区社協だより「えいち」の発行（年2回発行）
第63号発行 10月 33,500部発行
第64号発行 3月 33,500部発行
- (2) 区社協ホームページによる情報発信（随時更新）
- (3) 賛助会員募集チラシの発行

7 実習生の受け入れ、講師派遣等

- (1) 社会福祉士等実習生の受け入れ

目的等	人数	日程等
大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 3年生	1	24日間
武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科3年生	1	24日間
大阪国際福祉専門学校通信課程学生（令和4～5年度受入れ）	2	17日間
社会福祉施設からの実習生（南さくら園）	1	1日間

- (2) 各種学習会、研修会等への講師派遣

研修名・内容	主催者	対象者	回数
大阪区民カレッジ	NPO法人 大阪区民カレッジ	市民	1

8 ひとり親家庭等支援プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の影響により、困窮されていることが想定される阿倍野区内のひとり親世帯に対し、阿倍野区地域福祉基金を活用し食材支援を行った。

ひとり親世帯の現況届を区役所に提出される機会に区役所子育て支援課の方にご協力をいただいて本事業について説明を行い、申請された759世帯の方へ食材を箱詰めにして配達を行った。

今年度も地域とのつながりを実感していただくツールとして、女性部長や民生委員をはじめ地域の方々には、同梱する「デコレーションクリップ」を手作りしていただいた。

この事業は令和４年度で終了となるため、継続した支援が必要な方へのつなぎ先として、ひとり親家庭へ食材支援を行っている NPO 法人と連携し、チラシを同梱した。

３０箱単位での購入となるため、発生した余剰分は、区内でひとり親支援、子どもの居場所づくり等で活動されているボランティア団体等や NPO 法人に寄付を行った。

受付期間：令和４年７月～１２月

受付方法：区役所の窓口にて受付

送付内容：地域振興会・民生委員児童委員協議会等の皆さんに手作りいただいたデコレーションクリップ１、米５kg、レトルトカレー４袋、レトルト丼４袋、スープ２箱、菓子類等

送付世帯：７５９世帯（参考：阿倍野区内のひとり親世帯数約９００世帯）

送付時期：令和４年１１月～令和５年１月

Ⅱ 地域福祉活動推進部門

1 地区社会福祉協議会等の活動支援

(1) 地域活動への主な支援・参加状況

- 地区社会福祉協議会・地域活動協議会等各種団体の役員・活動者等に対する地域福祉活動の助言 … 149回
- 地区社会福祉協議会・地域活動協議会等各種団体の役員・活動者等を対象とした地域福祉活動の充実・発展を目的とした各種会議・研修の実施及び参画 … 131回
- 地域福祉計画推進のための会議・住民懇談会・事務局会議の開催 … 8回
- 区との合同事務局としての実務者会議の開催、代表者会議・自立支援協議会への参画、阿倍野区における地域福祉活動の支援にかかる連携会議、個別課題検討等会議への参加 … 22回
- 広報紙・リーフレットの発行及び SNS を活用した広報・情報発信、講演会等による啓発活動 … 45回

(2) 地域防災訓練等への参加状況

- | | | |
|--------------------|-----------|------|
| ■常盤地域まちなか防災訓練への参加 | 11月13日(日) | 3人参加 |
| ■晴明丘まちなか防災訓練への参加 | 11月19日(土) | 3人参加 |
| ■阪南地域まちなか防災訓練への参加 | 12月4日(土) | 3人参加 |
| ■阿倍野地域まちなか防災訓練への参加 | 3月5日(日) | 3人参加 |

2 あべのボランティア活動センター

(1) あべのボランティア活動センター運営委員会の開催

- | | | | |
|-----|--------------|------------|----|
| 第1回 | 令和4年9月6日(火) | 午後2時～3時20分 | 6名 |
| 第2回 | 令和5年1月13日(金) | 午後2時～3時半 | 8名 |

(2) 啓発・広報事業

事業名称	備考
あべのボランティア活動センターだより	年6回発行 630部×6回 (登録ボランティア配布・区民センター・各会館等設置)
区社協広報紙「えいち」	年2回 新聞折込にて配布 9月30日 28,000部 3月17日 26,800部
ホームページによる情報発信	ボランティア活動などの情報発信

(3) ボランティア養成事業

事業名称	備考
子育てボランティア養成講座	令和4年6月3日～7月8日 全6回講座 受講者9名 延49名
こころのボランティア養成講座	令和5年1月31日～2月28日 全4回講座 受講者9名 延30名
スマホ・ボランティアスキルアップ講座	令和4年10月11日、10月18日 全2回講座 受講者10名 延20名
Zoom講習会	令和5年3月15日 受講者2名 支援ボランティア7名
ボッチャ・ボランティア養成講座	令和4年12月8日 受講者20名

(4) ボランティア活動支援事業

事業名称	備考
会議室の貸出	270件
各種助成の紹介	随時

(5) ボランティアの登録

① 個人登録者

各年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
登録者数	275	248	96

※令和4年度 ボランティア登録者へ登録の更新確認を実施

② グループ登録

各年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
グループ数	75	76	65

(6) ボランティア交流会の開催

開催日時：令和5年3月17日（金）午後2時～4時

参加人数：13名（内Zoom参加2名）

運営委員：8名（内グループ参加者として3名含）

3 地域福祉講演会の開催

開催日時：令和5年1月25日（水）午後1時半～

開催場所：阿倍野区民センター大ホール

参加人数：392名

開催内容：区社協の認知症関係事業（見守り強化事業、地域包括支援センター事業、認知症初期集中支援事業、生活支援体制整備事業）について説明を行い、事業周知を行った。その後、映画「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」を上映した。

4 区社会福祉施設連絡会の運営（事務局）

4月22日	部会長会議 令和3年度活動ふりかえり 令和4年度活動計画 各部会の状況・情報共有・情報提供
5月17日	第1回 障がい児・者部会
5月19日	「あべのつながりフェスタ」前段会議に参画

6月17日	「あべのつながりフェスタ」第1回 実行委員会
6月30日	総会（書面開催） 内容：令和4年度役員の交替について 令和3年度事業報告・決算報告 令和4年度事業計画・予算（案）等 連絡会（会場開催 及び オンライン同時配信） 内容：情報提供「福祉施設の安全・安心を高めるBook」 熱中予防対策 （大阪市労働基準監督署 安全衛生課長 水野英雄氏） あべのつながりフェスタに代わる取組みについて 情報ファイルの更新・差し替えについて 他 ミニ研修「～福祉施設が取り組む地域福祉の実践～ （理想と現実の狭間で）」 （講師：前会長 倉光愼二氏） 参加者：18施設（会場8人、オンライン25人）
7月26日	第2回 障がい児・者部会
7月28日	「あべのつながりフェスタ」第2回 実行委員会
8月31日	「あべのつながりフェスタ」第3回 実行委員会
9月30日	障がい児・者部会 アウトリーチ型研修（会場・オンライン） テーマ：合理的配慮に求められるもの～意思や選好をいかに読み取るか～」 講 師：須郷社会福祉士事務所 須郷紳弘氏 参加者：10施設（会場12人 オンライン10人）
10月12日	第3回 障がい児・者部会
10月29日	地域福祉推進イベント「あべのつながりフェスタ」開催 区内保育施設園児の大絵画展（10/17～11/30） 阿倍野区役所 2階 大会議室前スペースに保育施設園児 制作の絵画を展示
12月8日	第4回 障がい児・者部会
1月19日	「応急手当講習」 障がい児・者部会 アウトリーチ型研修『現場で対応 応急 手当講習』 参加者：6人
1月24日	「応急手当講習」 障がい児・者部会 アウトリーチ型研修『現場で対応 応急 手当講習』 参加者：6人

1月27日	「応急手当講習」 障がい児・者部会 アウトリーチ型研修『現場で対応 応急 手当講習』 参加者：6人
2月2日	大阪市社会事業施設協議会「一水会」・区社会福祉施設連絡会 合同学習会 参加者：7施設（会場4名 オンライン5名）
2月15日	第5回 障がい児・者部会
3月15日	部会長会議 令和5年度部会構成について 年会費について 令和5年度総会について 令和5年度研修について 各部会の状況・情報共有・情報提供

5 サロン「ふみの里ほっこり庵」の運営支援

開催日時：毎月第1木曜日 午前10時30分から午後3時

月	内 容	参加者数		
		大人	子ども	ボラン ティア
4月	午前 桃ヶ池ハーモニー 午後 ボッチャ	16	4	9
6月	午前 太極拳 午後 ボッチャ	30	0	6
7月	午前 ミニミュージカル 午後 ボッチャ	26	1	5
8月	新型コロナウイルス感染症感染拡大 のため中止			
9月	午前 尺八演奏会 午後 ボッチャ	12	0	4
10月	午前 防犯講座 午後 ボッチャ	16	0	5
11月	文化の日（祝）			
12月	午前 やきいも食べて遊ぼう 午後 ボッチャ	19	8	3
2月	午前 一緒に楽しくあそぼう 午後 ボッチャ	21	0	14

3月	午前 文の里地域を防災おさんぽしよう 午前 ボッチャ	23	2	10
----	-------------------------------	----	---	----

○大人 163名 子ども 15名 ボランティア 56名

○参加者について、親子参加向けの催しでのこどもの参加が増加しているが、全体的に高齢者世代の参加が多い。コロナ禍でようやく外出できる日々が増え、多世代にわたって地域のみなさんが一緒にほっこりできるサロンづくりを目指したい。

○昨年11月から毎月午後の部(13:00～14:30)では、ボッチャ大会を開催し、参加者同士の交流の場となっている。また、2月からはボッチャ・ボランティア養成講座修了者が活動する場として、担い手づくりの場になりつつある。

6 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の運営支援

(1) 認知症サポーター養成講座の開催状況 8回 延べ141名

日 程	対 象 者 (会場)	人数
4月26日 (火)	市内在住・在勤者 (阿倍野区老人福祉センター)	6
7月9日 (土)	認知症カフェ参加者 (認知症カフェ ヒロズクラブ)	9
9月16日 (金)	市内在住・在勤者 (区役所)	12
10月18日 (火)	市内在住・在勤者 (区社協)	21
10月26日 (水)	金融機関窓口担当職員 (大阪厚生信用金庫)	7
11月5日 (土)	マンション住民 (晴明丘地域のマンション)	10
11月11日 (金)	小学校3年生 (晴明丘南小学校)	65
2月7日 (火)	市内在住・在勤者 (区役所)	11

(2) 阿倍野区キャラバン・メイト連絡会の開催

キャラバン・メイトは地域の住民・学校・職域等に「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めるボランティアメンバー。奇数月に連絡会を開催した。

■開催場所：阿倍野区社会福祉協議会 ■キャラバン・メイト登録者数47名

開催日	参加者数	内 容
5月12日	15名	昨年度の取り組みの振り返り 今年度事業について

7月8日	19名	サポーター養成講座の開催・VR認知症体験会・アルツハイマーデーの取り組みについて
9月9日	15名	サポーター養成講座の開催・アルツハイマー月間の取組について
11月10日	15名	サポーター養成講座の開催・声かけ訓練、認知症フォーラムの実施について
3月9日	17名	今年度の振り返りと次年度の活動について

7 子育て支援と青少年、児童、障がい者（児）のための福祉活動支援

(1) 子育て支援連絡会への参画

(2) 子育てボランティア養成講座の開催

実施日程：6月 3日（金）～ 7月 8日（金）全6回

(3) ミニニュース発行（毎月15日発行）

(4) 子育て支援連絡会パンフレット発行

(5) 「あべのつながりフェスタ（あべの親子フェスタ）」開催

(6) 様々な団体との協働事業

例年、あべの健康展への参画等があったが、新型コロナウイルス感染症の影響により参画はなかった。

(7) おもちゃ図書館事業

・開館日：毎月第2・4土曜日

年間参加人数及び開館回数（参加人数にはボランティアを含む）

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加人数	232	116	178
開館回数	16	17	22

・リーフレットをリニューアルし、関係機関へ配布した。

・おもちゃ図書館「てくてく」と、不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」とのコラボイベントを令和5年1月28日に開催した。

8 福祉教育の推進

阿倍野区内の学校や企業、団体と協力し、福祉への理解を深める講座を以下のとおり開催した。

日程	対象	内容	人数
6月15日	晴明丘南小学校 (3年生)	・車いす体験	65
6月29日	晴明丘南小学校 (3年生)	・高齢者疑似体験	65
9月20日 他	晴明丘南小学校 (3年生)	・高齢者の方々へ暮らしぶりインタビュー（百歳体操・清掃活動 等）	65
10月12日	高松小学校 (3年生)	・視覚障がい当事者の講話、盲導犬ふれあい体験	98
10月21日	アテナ平和 (アクセス)	・ボッチャ体験	5
11月10日	常盤小学校 (3年生)	・視覚障がい当事者の講話、盲導犬ふれあい体験	209
11月10日	阪南中学校 (1年生)	・聴覚障がい当事者の講話	303
11月14日	阪南中学校 (1年生)	・視覚障がい当事者の講話	303
11月17日 11月18日	阪南中学校 (1年生)	・車いす体験、DVD鑑賞（『わたしたちも地域の住民です～障がい者編』）、手話学習	303
11月30日 12月1日	常盤小学校 (3年生)	・車いす・アイマスク体験	209
12月9日	昭和中学校 (1年生)	・車いす体験、アイマスク体験、視覚障がい当事者及び盲導犬とのふれあい体験	76
12月16日	高松小学校 (5年生)	・車いす体験・ボッチャ体験	77
12月19日	桃山学院中学校 (2年生)	・車いす体験、視覚障がいについての講話（ロービジョン体験）	121
1月20日	苗代小学校 (3年生)	・ボッチャ体験	91
2月13日	阪南中学校 (2年生)	・手話学習	240
3月15日	阿倍野中学校 (2年生)	・視覚障がい当事者の講話、ロービジョン体験、白杖手引き体験、車いす体験	112

9 災害時に備える地域福祉活動への支援

■災害ボランティアセンター開設訓練

災害時の「阿倍野区災害ボランティアセンター」開設について、阿倍野区役所と協力し、開設訓練を行った。

① 令和4年10月25日（火）会場：区社協2階ボランティア活動センター
職員25名を対象に「阿倍野区の被災想定について」を阿倍野区役所市民協働課の方に、「災害ボランティアセンターとは」を大阪市ボランティア・市民活動センターの方にご講義いただき、その後「ニーズ受付訓練」を全員で行った。



②令和4年11月16日（水）会場：阿倍野区民センター地下1階小ホール

トランシーバー使用訓練と会場設営を行い、参加職員27名を「ボランティア役」と「災害ボランティアセンタースタッフ役」に分けて実際に受付訓練を行った。

■「あべの黄色いリボン活動」の周知

「あべの黄色いリボン活動」は、災害発生時に、安否確認ができたご家族が、玄関先に黄色いリボンを掲げることで、消防や近隣の安否確認活動の一助となるものである。各地域まちなか防災訓練において黄色いリボンの活用動画視聴等により啓発を行った。

1 0 地域福祉行動計画・地域福祉計画の推進

あべのつながりフェスタ・・・ コロナ禍の為、令和2年度、3年度はオンラインのみでの開催であったが、令和4年度は、少しでも元の活気を取り戻すため、オンライン開催とともに、区役所前の駐輪場にて、小規模ながら出店形態を行い、晴天の下、多くの来場者があった。



開催日時：10月29日

(土) 午後1時～3時半

開催場所：阿倍野区役所前駐輪場と、オンライン上

1 1 車いす貸し出し事業

本会の福祉善意銀行に寄付された車いすを活用し、阿倍野区内に在住・在勤の方を対象に、必要に応じて無料で車いすの貸し出しを行った。

■令和4年度 貸し出し実績

貸し出し拠点	貸し出し件数
区社協	129件（昨年度：113件）
各地域の会館等（16か所）	100件
学校（13校）	91件
区内の社会福祉施設（16施設）	70件

1 2 緊急時食料等給付事業

阿倍野区内在住で、生活困難に陥っている方に対し、生活に必要な食料等の現物を給付することにより、自立して生活できる機会の提供を行った。

実績：35件（令和3年度 45件）

1 3 オンラインを活用したつながりづくり

コロナの影響による高齢者の筋力低下予防の一助として、「あべのちょこつと体操」「気軽にリズム体操」の配信や、「あべの黄色いリボン活動」の周

知、区社協事業サロン「ほっこり庵」の紹介、ボランティアグループを紹介するためオンライン動画を作成した。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、阿倍野区内の地域福祉コーディネーターの拠点にインターネット環境を整備・維持するため、1地域ごとに年間8万4千円の費用助成を行った。

1 4 車いす貸し出し拠点の増設

阿倍野区地域福祉基金を活用し、車いす貸し出し拠点の協力依頼を行った結果、地域で6か所、施設で6か所が新たに拠点としてご協力いただけることになった。（令和3年度は新たな貸し出し拠点として施設で5か所、学校で3か所の協力を得ている。）

1 5 生活支援体制整備事業

（1）地域資源の創出支援状況

●新規立ち上げ・事業継続支援

地 域	活動名称	目 的	内 容
阿倍野	ボッチャ	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	地域よりボッチャをしたいという声を受けて、体験会を行うなどを提案し実施して、定例の活動となるように働きかけた（月1回百歳体操のあとに1時間程度、10人程度）
金塚	健康なん でも相談 会	健康について の相談、なら びにちょっと した情報提供	銭湯の休憩コーナーを利用して何かしたいと相談をうけて、北部地域包括支援センターとの共催で健康や介護に関する相談所をもうける（偶数月15日1時間半程度、血圧測定、酸素飽和度測定、講座等）
晴明丘	百歳体 操・喫茶	閉じこもりを 防ぎ、介護予 防に繋げる	管理人と住人が自主的に活動を行っている場に、さらに気軽に集まれる場として喫茶を立ち上げようと計画中。フレイル予防の集いの場として定例の活動をめざす

●講座の開催

- ①「スマホボランティア講座」：1月17日グループ登録
毎月第3火曜勉強会、受講生12名がボランティア登録。
- ②「ボッチャボランティア養成講座」：12月8日講座開催。22名参加、
受講後に文の里会館にて第1木曜午後より、ほっこり庵のボッチャ大会
にて活動中。
- ③「あべのちょこっと体操」
体験会：9月6日、12月23日 阿倍野区社会福祉協議会で実施
1月31日 阿倍野区民センターで実施
2月7日 阿倍野区役所で実施 参加延べ人数63名。

●居場所づくり

マンションの集会所を利用して「認知症予防」の場づくりがしたいという声を受けて3月28日集会所にて、場づくりのメニューのひとつとして実行委員会7名と一緒にボッチャ体験会を実施した。

●その他の取り組み

取り組み	目 的 ・ 内 容	活動状況
情報誌「あべ ちょこ」発行 (地域資源 紹介)	地域の集いの場や役立つ情報、活動者の紹介やコラム等を地域住民に発信する。	令和4年度2回発行 各2,000部 9月に創刊号を発行 ・あべちょこ体操DVDとミニブックを紹介 ・常盤地域のおそうじデーを紹介 ・居場所としての福水温泉を紹介 12月に2号を発行 ・阿倍野小学校の見守り活動を紹介 ・スマホ倶楽部を紹介 ・あいちゃんを紹介
介護予防体操 ミニブック 作成	高齢者の筋力等の低下や認知症の進行が見られた。介護予防のツールとしてDVDと紙媒体を作成し、閉じこもりや介護予防につなげる。	DVD：第1版を400枚作成 第2版を250枚作成 ミニブック：600部作成 配付先：区役所、区民センター 図書館、地域の会館 ライフセントラル 高齢者施設 等

(2) サービス実施情報の提供・周知状況

目 的	事業周知、情報提供、情報収集
周知内容	・生活支援体制整備事業について ・生活支援コーディネーターの役割について ・事業の取り組みと進捗状況の共有
周 知 先	地域福祉コーディネーター連絡会、各小地域ケア会議、社会福祉施設連絡会、認知症サポーター養成講座、あいあいねっと、地域福祉講演会、2層協議体 等

(3) 第1層協議体の開催状況

	日 程	参 加 者	内 容
区全体	10月27日	区役所、北部地域包括支援センター、中部地域包括支援センター、阿倍野区包括支援センター、昭和ブランチ、区社協地域担当係長、事務局長、生活支援コーディネーター	・前年度の課題振り返り ・今年度の取り組みについて（集いの場マップ・DVD制作・アンケート調査 等） ・意見交換 等
	3月17日	区役所、北部地域包括支援センター、中部地域包括支援センター、阿倍野区包括支援センター、昭和ブランチ、区社協地域担当係長、事務局長、生活支援コーディネーター	・第2層協議体の実施報告 ・次年度の取り組みについて ・情報共有、意見交換 等

(4) 第2層協議体の開催状況

生活支援体制整備事業や第2層生活支援コーディネーターについて説明と、地域の「よいところ」や「こういうのがあればいいな」を出し合い、これからの地域の活動について話し合いを行った。

日程	参加者
高松地域 1月20日	地区社協会長、女性部長、民生委員長、地域福祉コーディネーター、北部地域包括支援センター、社協地域担当係長、生活支援コーディネーター
常盤地域 1月24日	地区社協会長、女性部長、民生委員長、地域福祉コーディネーター、北部地域包括支援センター、社協地域担当係長、事務局長、生活支援コーディネーター

金塚地域 1月18日	地区社協会長、連合町会会長、女性副部長、民生委員長、北部地域包括支援センター、地域福祉コーディネーター、社協地域担当係長、生活支援コーディネーター
文の里地域 1月30日	地区社協会長、女性部長、民生委員長、北部地域包括支援センター、地域福祉コーディネーター、社協地域担当係長、事務局長、生活支援コーディネーター
王子地域 2月10日	地域福祉コーディネーター、地域支援担当係長
丸山地域 12月22日	地区社協会長、老人会会長、食事サービス委員長、地域活動者、地域福祉コーディネーター、事務局長、生活支援コーディネーター
阿倍野地域 1月26日	地区社協会長、老人会会長、中部地域包括支援センター、女性部長、民生委員長、食事サービス委員長、地域福祉コーディネーター、事務局長、生活支援コーディネーター
長池地域 1月19日	地区社協会長、女性部長、地域福祉コーディネーター、昭和ブランチ、社協地域担当係長、生活支援コーディネーター
晴明丘地域 12月21日	地区社協会長、阿倍野区地域包括支援センター、地域福祉コーディネーター、社協地域担当係長、生活支援コーディネーター
阪南地域 12月15日	地区社協会長、食事サービス委員長、地域活動者、阿倍野区地域包括支援センター、地域福祉コーディネーター、社協地域担当係長、生活支援コーディネーター

Ⅲ 相談支援・権利擁護部門

1 地域包括支援センター事業 <令和2年度～5年度公募による受託>

※担当圏域：長池地域・清明丘地域・阪南地域

① 相談人数および件数 () は昨年度数

種別／件数	実人数	延べ件数
訪問による相談	367 (301)	延 1,370 (1,098)
電話による相談	1,059 (765)	延 5,065 (3,782)
来所による相談		延 606 (341)
その他		延 137 (273)
合 計	1,426 (1,066)	延 7,178 (5,494)

相談内容別件数

種 別	4 年 度	3 年 度
家族・家庭問題	2 3 9	2 3 7
経済・生活問題	1 5 6 7	7 6 9
介護サービスに関すること	2 3 8 3	1 9 4 5
介護予防サービスに関すること	1 8 6 7	1 4 0 8
介護予防・日常生活支援総合事業に関すること	1 1	7
福祉サービスに関すること	9 5	1 0 0
保健・医療サービスに関すること	4 2 1	4 8 9
虐待に関すること	3 0 9	1 4 7
成年後見制度の活用	7 4	1 5
生きがいづくり	5 0	1
その他	1 6 2	3 7 6
合 計	7 1 7 8	5 4 9 4

② 地域におけるネットワーク構築業務

連絡会議等の開催および参加

種 別	年度内累計
ブランチ連絡会議	12 回
地域密着型サービス運営推進会議への参加	47 回
その他ネットワーク構築のための会議開催、参加	144 回
サービス利用調整会議（レビュー会議含む）	23 回
区地域包括支援センター運営協議会	3 回
地域との関係づくり	23 回

○高齢者虐待に関する周知

＜令和４年度介護支援専門員向け虐待研修＞

高齢者支援と高齢者虐待について～虐待事案 こんなときどうする？～

＊日時 ８月 25 日（木）午後 3 時～3 時 30 分

＊場所 阿倍野区社会福祉協議会 3 階

＊講師 保健福祉センター 河内 正美氏

参加者：阿倍野区地域包括圏域内介護支援事業者(14 名)

＜令和４年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待防止連絡会議＞

＊日時 11 月 21 日(月)午後 2 時～3 時 30 分

＊場所 阿倍野区役所 大会議室

＊令和４年度 阿倍野区障がい者・高齢者虐待について

(阿倍野区役所 中村直樹氏)

＊研修会「虐待とは何か」～虐待防止の基本理解～

講師：きづがわ共同法律事務所 弁護士 青木 佳史氏

参加者：91 名

○認知症高齢者等支援（区認知症施策を推進する会議に参画・講演会協力）

認知症ネットワーク推進会議（あべのあいあいねっと）

【6 回：会場参加とオンライン参加併用】

認知症初期集中支援推進事業関係者会議

【3 回：会場参加とオンライン参加併用】

認知症施策組織代表者級会議【2 回：会場参加とオンライン参加併用】

地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議（2 回）

○生活支援体制整備事業との連携（地域資源・課題ニーズの共有）

生活支援体制整備事業 第1層協議体【2回】

第1層協議体ワーキングチーム【2回】アンケートの実施、今年度の取組みと役割分担、集いのマップと体操DVDの活用について

第2層協議体【4回】

○圏域内認知症研修

ア「認知症になっても安心して暮らし続けるまちづくり」をめざして～VR技術を活用、認知症の人の視点を体験し理解しましょう～（認知症の人の支援について）

*日 時 令和4年8月23日（火）・8月24日（水）

*場 所 阿倍野区社会福祉協議会（2階・3階）・長池連合会館

*内 容 ①VR体験②阿倍野区の認知症関係施策の現状③体験を通してグループワーク

*参加者 76名

イ「認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして」～若年性認知症の人と家族の支援（PART2）～

*日 時 令和5年1月23日（月）午後2時～3時30分

*場 所 オンライン開催（ボランティア活動センターより発信）

*講 師 大阪府若年性認知症支援コーディネーター 沖田 裕子氏

*参加者 32名

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

種 別	年度内累計
介護支援専門員個別相談件数	1108件
居宅介護支援事業者連絡会	13回
介護支援専門員への研修会	4回

介護支援専門員への研修会

日程	内 容	人数
1月 20日	つながる場について 保健福祉課 南担当係長 8050 問題を考える 講師：浅香山病院 医療福祉相談室 柏木 一恵氏 オンライン（Teams）開催	77人

④ 要支援・要介護状態になる恐れのある高齢者に対するケアマネジメント業務
指定介護予防支援・第1号介護予防支援状況（新規契約数：174件）

介護予防支援ケアプラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括作成	42	42	43	41	42	41	43	42	41	42	41	41	501
一部委託	318	318	336	337	303	312	333	321	305	300	339	297	3,819
再掲) 包括初回	2	0	1	2	1	0	0	2	1	1	0	1	11
再掲) 一部委託初回	8	4	5	4	4	10	10	6	7	8	7	5	78

第1号介護予防支援ケアプラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括作成	28	27	33	41	24	25	31	27	29	29	32	32	358
一部委託	228	230	257	337	227	228	247	227	233	228	244	218	2,904
再掲) 包括初回	0	1	1	2	0	1	1	1	0	1	0	1	9
再掲) 一部委託初回	5	8	13	10	7	6	10	8	9	12	9	5	102

⑤ 在宅医療・介護連携の推進

ア 阿倍野区在宅医療・介護連携推進会議 第18回

日 時：9月28日(水)

場 所：阿倍野区役所 大会議室

参加者：17名（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、
病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）

内 容：令和3年度の取組結果について、令和4年度の取組について

- イ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第6回
 日 時：10月26日(水)
 場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2
 参加者：15人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）
 内 容：令和4年度の取組みについて
- ウ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第7回
 日 時：10月26日(水)
 場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2
 参加者：15人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）
 内 容：地域住民への普及啓発について
- エ 阿倍野区在宅医療・介護連携推進事業 実務者部会 第8回
 日 時：2月20日(水)
 場 所：阿倍野区役所 2階会議室1. 2
 参加者：11人（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ST、ケアマネ、病院連携、在宅医療・介護CO、区役所、包括）
 内 容：地域住民への普及啓発について、3月4日開催予定推進会議主催講演会について
- オ 阿倍野区在宅医療・介護についての講演会
 「自分らしく生きていくために大切なこと～人生会議とは？～
 講 師：池永昌之氏（淀川キリスト教病院緩和医療内科副医務部長
 緩和医療内科主任部長） 参加者：147人

⑥ 地域ケア会議の推進

種 別	年度内累計
地域ケア会議（個別ケースの検討）	4回
地域ケア会議（事例検証：ふり返り）	1回
地域ケア会議（見えてきた課題のまとめ）	16回
地域ケア会議（自立支援型検討会議・小会議含む）	20回
見えてきた課題への対応のための会議	2回
地域ケア会議以外の個別ケース会議	4回

○自立支援型ケアマネジメント検討会議（主催会議）【４回(集合型)】

参加者：医師、リハビリテーション専門職、ケアマネジャー、サービス事業所、区保健福祉センター、区内地域包括支援センター（オブザーバー）

場 所：阿倍野区役所 別館

○自立支援型ケアマネジメント検討会議（小会議）

開催方法：阿倍野区在宅サービスセンター （８回）

参加者：リハビリテーション専門職、圏域内事業所のケアマネジャー

内 容：自立支援型ケアマネジメント検討会議の個別ケースの報告や、スーパーバイザー（理学療法士）による「とっておき情報・学習会」

日 程	「とっておき情報・学習会」内容
５月 24 日	栄養と運動のバランス
６月 22 日	円背による生活への影響
８月 25 日	膝痛と関わる環境・生活習慣・運動～変形性膝関節症～
９月 22 日	腰の負担を避ける生活や運動
11月 22 日	高齢者の転倒を防ぐために
12月 20 日	骨粗鬆症とのつきあい方について
２月 21 日	パーキンソン病のつきあい方
３月 20 日	自立を促すための動機づけ

⑦ 家族介護支援事業

ア 冊子「あべのすこやかガイド」の作成

目的：高齢者やその家族が生活に関連した身近な相談窓口の周知

作成部数：１，５００部

配布先：長池・晴明丘・阪南地域（会館、町会長、女性部長、民生委員、食事サービス・百歳体操・なにわ元気塾参加者、来所相談者、介護予防新規契約者、いりふね温泉、昭和ランチ窓口）

イ 家族介護者リフレッシュのつどい開催状況

「岸和田だんじり会館 バスツアー」

開催日：１１月１７日（木）

場 所：岸和田だんじり会館（体験・見学）、和 cafe こころ（昼食：地元野菜身体に優しいメニュー）、愛彩ランド（買い物）

内 容：新型コロナウイルス感染対策を行い、日々の介護から少し離れて気分をリフレッシュし、家族同士の交流を図る。

参加者：14人

2 認知症強化型地域包括支援センター事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会の実現をめざし、地域ケア会議や認知症初期集中支援推進事業（以下、あべのオレンジチーム）の取り組みから見てきた区域の認知症にかかる課題を解決できるように、行政・医療機関等と連携した取り組みを行った。

① 区認知症施策推進会議の事務局

- ・組織代表者級会議（2回：会場参加とオンライン参加併用）
- ・あべのあいあいねっと（阿倍野区認知症ネットワーク会議）
（6回：会場参加とオンライン参加併用）
- ・認知症初期集中支援推進事業関係者会議
（3回：会場参加とオンライン参加併用）
- ・地域課題検討・取り組みの実施に向けた会議（2回）

② 包括支援・ランチやあべのオレンジチームの取り組みへの後方支援

- ・区内包括支援センターが開催する地域ケア会議への参加（22回）
- ・認知症初期集中支援推進事業・チーム員会議への参加（11回）
- ・あべのオレンジチーム連絡会（12回）
- ・MC I（軽度認知症本人を対象とした）「脳とからだのワーク」（全10回）

③ 区内の認知症高齢者等支援にかかる統計情報・課題分析

- ・大阪市・阿倍野区高齢者数（推計）
- ・区内認知症高齢者等の実態把握のための資料（各連合町会別）
- ・認知症高齢者数等から算出したあべのオレンジチーム訪問支援対象者と把握率
- ・阿倍野区内認知症カフェの情報収集

- ・ 区内の行方不明者の情報収集
- ・ 講演会等のアンケート集計

④ 認知症高齢者等支援にかかる事例検討会の開催

- ・ 多職種連携「認知症支援のための事例検討会」

事例～認知症がなかなか受容できない家族の支援について～

日 時：7月9日（土）午後2時～4時

方 法：オンライン研修(ZOOM)

講 師：沖田裕子氏

（NPO法人 認知症の人のみんなのサポートセンター代表）

参加者：42人

- ・ 事例検討会(2回目)「認知症の診断はついたが、医療・投薬・申請・介護サービスつながらないケースについて」

日 時：令和5年3月23日(木)午後2時30分～3時

方 法：会場参加とオンライン参加併用

進 行：認知症強化型包括 施策推進担当 大石 康子

事例提供：あべのオレンジチーム 大野 恵子

参加者：31人

⑤ 広報普及・啓発の実施

○アルツハイマー月間 阿倍野区プロジェクト

「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」

内容：ポスター、モビール作成(デイサービス等で認知症本人や利用者の協力を頂き、社会参加の一助となった)・掲示

参加協力：介護施設、病院、地域連合会館、銭湯、郵便局、阿倍野区役所(掲示板)等、227箇所

○認知症講演会（市民向け）

聞いて!知って!「認知症」を予防する習慣～やる気と行動が脳を変える～

日 時：11月12日（土）午後2時～3時30分

会 場：阿倍野区民センター 大ホール

講 師：切池 信夫氏（大阪市立大学名誉教授 現大阪公立大学）

参加者：188名

○認知症講演会（専門職向け）

「認知症疾患医療センターと地域連携」

～認知症の診断から投薬・介護保険申請・サービス利用まで地域で連携し
支える～

日時：2月25日（土）午後2時～3時30分

開催方法：オンライン開催（ZOOM）

講師：武田 景敏氏（大阪公立病院医学部附属病院神経内科副部長）

参加者：47名

3 オレンジサポーター地域活動推進事業

認知症サポーターによる認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を図る取り組みを支援し、認知症の人や家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターをつなげる仕組み「ちーむオレンジサポーター」を構築し、認知症サポーターのさらなる活躍の場の整備を行った。

また、地域において認知症の人の支援に関する社会貢献活動を行う企業等に「オレンジパートナー企業」として協力依頼を行った。

- | | | |
|--------------------|-----|-------|
| ①「オレンジパートナー」企業・団体等 | 登録数 | 123箇所 |
| ②「オレンジサポーター」数 | | 28名 |
| ③「ちーむオレンジ」立上げ | | 15箇所 |

4 認知症初期集中支援推進事業（愛称：あべのオレンジチーム）

＜令和2～5年度公募による受託＞

（1）認知症初期集中支援チーム

①相談実績数および件数

種別／件数	人数
相談支援件数	43
電話による簡易相談	68
来所による簡易相談	
その他	
合計	111

②相談内容（実件数における内容・重複あり）

種 別	件数
物忘れ	27
BPSD（行動・心理症状）	8
未診断	15
金銭問題・財産管理等	9
支援拒否	6
その他	6
合 計	90

③連絡会議等の開催および参加

種 別	年度内累計
地域ケア会議（高齢者）	2
初期集中支援チーム員連絡会（24区）	1
エリア別実務者会議	2
認知症地域支援推進員連絡会	1
認知症キャラバン・メイト連絡会	3
地域課題検討・取り組みの実情に向けた会議	2
法人内オレンジチーム強化型包括認知症施策推進員会議及びチーム連絡会	12
その他ネットワーク構築のための会議	26
認知症初期集中支援事業関係者会議・組織代表者級会議	5
「あべのあいあいねっと」	6
合 計	57

④広報・普及啓発活動

種 別	件数
専門職対象 認知症に関係する機関（区役所・地域包括支援センター・ブランチ） 医療機関（病院・診療所）、医師会、地域の高齢者の連携する機関（福祉事業者等）	232

住民対象 民生委員長会議・連合町会長会議・小地域ケア会議・ 郵便局・講演会等	99
合 計	331

（２）認知症地域支援推進員 活動状況について

① 若年性認知症等の支援困難症例への対応：相談件数 ４名

障がい者基幹相談支援センターと連携し、就労支援や障がいサービス利用の支援。精神障害者保健福祉手帳、自立支援給付の申請等支援
他区（南エリア）と共同して、情報共有や意見交換。

② 認知症の支援困難症例への対応：相談件数 ２１名

地域包括支援センターやケアマネジャー等からの相談に対し助言、また地域ケア会議への参加。

③ ネットワーク構築・推進

- ・小地域ケア会議への参加
- ・キャラバン・メイト連絡会への参加
- ・「アルツハイマー月間 阿倍野区プロジェクト」の協力
- ・周知用ポケットティッシュの設置普及

④ 集う場（認知症カフェ等）の支援

認知症カフェは、コロナ禍の影響により、現在、区内５か所が休止中。
若年性認知症カフェは６月より再開した。

【脳とからだのワークについて：効果】

感染予防対策を行い開催し、毎回２～６名の参加がある。

コロナ禍で利用者は減少しているが、集える場が１箇所でも多くほしいというニーズや、引きこもりがちの方への支援の方法にもなっている。本人の能力やアセスメントを深めるツールとしても有効な場となり、サービス利用につながっている。「モルック」をプログラムに取り入れ、有効に機能している。

⑤ 地域の認知症対応力の向上にかかる業務

- ・認知症サポーター養成講座に協力（講師として）
- ・認知症支援のための事例検討会 7/9（開催協力）
- ・介護予防教室 なにわ元気塾（10月～2月開催、講師「認知症予防について」）
- ・認知症ケアパスの普及啓発（事業周知用ポケットティッシュの配布時に、ケアパスの活用を周知）
- ・専門職向け認知症講演会 2/10（開催協力）
- ・市民向け認知症講演会 11/12（開催協力：オレンジチームの周知・啓発）
- ・地域の認知症講演会（オレンジチームの周知・啓発）

5 あべの 安全・安心 見守り、支え合い隊事業

＜阿倍野区地域福祉推進パイロット事業 単年度ごと受託＞

阿倍野区内の地域見守りボランティア活動の育成と推進や、要援護者の個別支援のための連絡調整を行い、地域内の支え合いのネットワークづくりを行うため、地域福祉コーディネーターを地域ごとに1名配置。

（1）地域福祉コーディネーター連絡会（原則、毎月第1水曜開催）

4月	4年度 区社協新体制について 「あべの車いす貸し出し事業」貸出件数の報告について
5月	報告書類の変更について コロナ禍における地域福祉活動状況調査について（4月末時点）
6月	オレンジサポーター地域活動促進事業について 生活支援体制整備事業「ちいきつながり応援隊」について
7月	阿倍野区ひとり親家庭支援プロジェクトについて コロナ禍における地域福祉活動状況調査について（6月末時点）
8月	大阪市社会福祉施設職員人権研修「愛着障がいの理解と支援」について アルツハイマー月間モバイル活動について
9月	配架用ラック新規設置について、生活困窮者自立相談支援事業について 全体研修「地域共生社会の実現に向けた権利擁護支援の推進」について
10月	あべの安全・安心 見守り 支え合い隊事業アンケートの実施について 「あべのちょこっと体操」の体験会について
11月	多文化共生実践講座／多文化交流会について、福祉教育について 阿倍野区災害ボランティアセンター開設訓練について

12 月	「阿倍野区地域福祉講演会」について（事業紹介・映画上映） 「福祉教育（車いす・視覚障がい）」の実施について
1 月	見守りサポーターフォローアップ研修について コロナ禍における地域福祉活動状況調査について（12月末時点）
2 月	阿倍野区社協への評価アンケートについて、福祉教育について 認知症による道に迷われた方への声かけ訓練について
3 月	生活支援体制整備事業 10地域、圏域別「第2層協議体」の実施報告 コロナ禍における地域福祉活動状況調査について（2月末時点）

（２）地域福祉コーディネーター活動実績

① 連携調整会議等への出席状況

地域ケア会議	37 件
地区社会福祉協議会 地域活動協議会	128 件
各団体の会議	347 件

② 相談援助活動

個別訪問/個別援助	1,314 件
相談（電話・来所）	1,875 件
関係機関との連絡調整	2,272 件

③ 地域福祉活動への支援

食事サービス	147 件
ふれあい喫茶	114 件
なにわ元気塾	114 件
親子のつどい	52 件
ミニ・デイサービス	76 件
その他の地域活動	1,168 件

④ 要援護者名簿新規登録者数 79名（令和3年度：102名）

⑤ 見守りボランティア養成講座 99名

※令和3年度はコロナ禍のため開催していない。

6 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業【見守り相談室】

＜単年度ごと受託＞

(1) 要援護者名簿登録

「要援護者名簿登録のお願い」文書の送付件数 820件

(令和3年度 1,451件)

訪問件数 604件

うち 同意 242件 (令和3年度 1,301件)

不同意 239件 (令和3年度 302件)

(2) 相談・地域訪問活動

相談・支援者実人数			185
内 訳	要支援者の年齢	0～6歳	0
		7～39歳	7
		40～64歳	24
		65歳～	130
		不明	24
	要支援者の 主な種別	要介護・要支援の高齢者	63
		要支援・要介護以外の高齢者	70
		身体障がい者・児	3
		知的障がい者・児	3
		精神障がい者・児	16
		発達障がい者・児	1
		難病	1
		引きこもり	7
		ごみ屋敷	3
		生活困窮	18
		その他	30

相談支援（内容）	件数
----------	----

ア 経済・生活問題に関すること	7 1 4
イ 福祉サービスに関すること	4 5 7
ウ 保健・医療サービスに関すること	1 5 4
エ 介護に関すること	2 2 4
オ 子育てに関すること	0
カ 就労に関すること	0
キ いきがいくりに関すること	4 9
ク 虐待に関すること	2 6
ケ 家族・家庭問題に関すること	8 2
コ 見守り訪問	3 5 0
サ ごみ屋敷	2 6 3
シ その他	1 0 3

(3) 阿倍野区SOSネットワーク事業「あべのあんしん見つけ隊」及び
大阪市認知症高齢者見守りネットワーク事業メール登録について

発生件数	1 0 件（令和3年度：1 0 件） 内訳：高齢者 1 0 件（令和3年度：高齢者1 0 件）
結果・終 結理由	解決：1 0 件（令和3年度：1 0 件） 終結理由：警察で保護された1 0 件（令和3年度：7 件） 自分で帰宅された0 件（令和3年度：2 件） 協力者が発見された0 件（令和3年度：1 件）
協力機関	3 5 8機関（内：民生委員1 2 9名・地域団体9 件） （令和3年度：3 5 6機関） （警察・消防・金融機関・民生委員児童委員協議会・医師 会・薬剤師会・郵便局・福祉施設等）
年度末登 録者数	1 4 0 件（令和3年度：1 4 0 件）

(4) その他

令和5年2月10日 道に迷われた方への声かけ訓練を開催

7 生活困窮者自立相談支援事業

【仕事・生活・自立相談 あべの】

＜令和4年度より令和6年度まで業務受託＞ ※区役所1階7番窓口で実施

(1) 相談受付・申し込み数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規相談受付件数 (本人同意なし含む)	29	24	24	16	20	20
支援決定・確認件数 (再プラン含む)	11	5	7	9	4	5
就職決定者件数 (増収含む)	3	1	0	1	2	7
アウトリーチ(訪問支援) (関係機関等訪問含む)	7	11	9	2	1	4

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
新規相談受付件数 (本人同意なし含む)	19	19	17	15	17	26	246
支援決定・確認件数 (再プラン含む)	7	5	9	5	8	6	81
就職決定者件数 (増収含む)	1	0	3	1	0	3	22
アウトリーチ(訪問支援) (関係機関等訪問含む)	1	3	2	2	3	11	57

(2) 事業説明・周知活動

町会掲示板にポスター掲示の依頼

区内掲示板 51か所

民生委員へ事業周知(2回)

小地域ケア会議での事業周知(3回)

地域福祉コーディネーター連絡会での事業周知(1回)

ハローステップ就職応援プラザ in 阿倍野区民センターでの

事業周知(1回)、チラシ配布、ポスター掲示、区社協広報紙えいち

阿倍野区広報紙 広報あべの

(3) 弁護士相談

阿倍野区窓口実施 4回(5月、8月、11月、2月)

(4) 関係機関との連携会議

子育て支援課・教育支援課との連携会議 1回

つながる場(兼支援調整会議) 3回

南ブロック主任相談支援員連絡会 4回

自立アシスト 高等学校定着支援に関する打ち合わせ会議 2回

(5) 住居確保給付金について

新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、令和2年4月20日に改正厚生労働省令が施行され、住居確保給付金の受給要件が緩和された。令和2年度の申請件数は115件であったが、令和3年度は50件、令和4年度は年度途中より感染減少へと向かい、申請件数は64件となり前年度と比較すると微増となった。

(6) 就労支援

住居確保給付金の要件としての就職活動や就労単独での相談を含め、相談者の就職活動の他、総合就職サポート、ハローワークナビを活用するなどして令和4年度は22件の就業が決定した。

(7) 子ども自立アシスト事業

令和4年度は5名(内定着支援2名)の支援を行い、そのうち1名が令和5年度に定着支援を受けることになった。

(8) その他

1. 北御堂フードパントリーへの参加

中央区主催の北御堂フードパントリーに参加し、事業周知を図りながら、困窮者の相談を受けた。

2. 大阪自彊館の視察

様々な相談に対応できるよう他区の支援状況を見学するため、西成区の大阪自彊館施設の視察に参加した。

8 大阪市介護予防教室(なにわ元気塾)事業 <単年度ごと公募による受託>

65 歳以上の阿倍野区在住の高齢の方が、要支援、要介護状態になることを
できる限り予防し、自立した活動的な生活を送るため、月に 1 回、地域の会館
にて「介護予防教室」を開催した。

地域別のべ利用者数

※ () は、令和 3 年度の利用者数

高 松	常 盤	金 塚	文の里	王 子	計
7 9 (5 7)	1 8 2 (1 1 2)	6 7 (5 4)	2 0 1 (1 3 0)	9 2 (8 3)	1, 2 1 8 (7 8 2)
丸 山	長 池	阿倍野	晴明丘	阪 南	
1 3 0 (5 3)	7 4 (5 9)	1 1 0 (8 2)	1 2 3 (6 4)	1 6 0 (8 8)	

9 生活福祉資金貸付事務事業

＜単年度ごとに受託＞

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とする貸付の受付事務を行った。

のべ相談件数 窓口：15件 電話：171件

生活困窮者自立支援相談窓口へのつなぎの件数 5件

相談件数 98件 貸付決定件数 9件 ()は決定件数

相談内容	相談総数	決定件数
【総合支援資金】 6件（0件）		
生活支援費	4	0
住宅入居費	1	0
一時生活再建費	1	0
福祉資金【福祉費】 38件（4件）		
正業を営むために必要な経費	5	0
住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費	1	0
負傷または疾病の療養	2	0
介護・障害サービス等を受けるのに必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費	1	0
冠婚葬祭に必要な経費	2	0
住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費	12	0
その他日常生活上一時的に必要な経費	15	4
【教育支援資金】 12件（3件）		
教育支援費	12	3
【不動産担保型生活資金】 リバースモーゲージ 10件（0件）		
不動産担保型生活資金	10	0
合 計	98	9

【新型コロナウイルス感染症 特例貸付について】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少や失業により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対する貸付が令和2年3月25日から全国の市区町村社会福祉協議会で開始された。

令和2年4月7日には政府から緊急事態宣言が発出され、大阪府は5月21日に解除されたが、5月のGW明けには1日の電話が700件を超え、4回線の電話が終日鳴り続ける日々が続いた。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、5月から郵送での受付方法も追加された。社協の窓口がパンク状態であったことから、全国の労働金庫や郵便局も郵送での受付を担当された（令和2年5月28日～9月30日まで）。

令和2年3月25日に全国で一斉に始まったこの特例貸付の受付は、当初7月末までの予定であったが、その後、延長を繰り返していたが、令和4年9月末にて受付を全国で終了した。

■特例貸付の変遷

令和2年3月25日	令和2年7月末まで受け付け
令和2年6月	令和2年7月より「総合支援資金の延長」制度開始
令和2年7月2日	令和2年9月末まで受付期間延長
令和2年9月12日	令和2年12月末まで受付期間延長
令和2年12月	令和3年3月末まで受付期間延長
令和3年1月8日	返済開始を2022年3月末からに延長
令和3年2月12日	「総合支援資金の再貸付」制度が追加
令和3年3月16日	令和3年6月末まで受付期間延長
令和3年5月28日	令和3年8月末まで受付期間延長
令和3年6月30日	「総合支援資金の延長」制度終了 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」の 支給決定（※受付事務は大阪市）
令和3年8月17日	令和3年11月末まで受付期間延長
令和3年11月19日	令和4年3月末まで受付期間延長
令和4年3月2日	令和4年6月末まで受付期間延長
令和4年4月26日	令和4年8月末まで受付期間延長
令和4年9月30日	全国の社会福祉協議会で受付を終了

【対 象 者】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少がある世帯（所得基準なし）

【貸付の種類】

「緊急小口資金」「総合支援資金」を特例貸付とした。令和2年7月には「総合支援資金」を1度利用された方は、「延長」として、追加で申請することが可能になったが、令和3年3月に受付を終了し、令和3年6月に「延長」制度を終了。総合支援資金「再貸付」は、令和3年2月19日から開始、令和3年12月31日に終了。

～各貸付制度の最大貸付金額～

	緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金 【延長】※終了	総合支援資金 【再貸付】※終了
1人世帯	最大 20 万円	最大 45 万円	最大 45 万円	最大 45 万円
2人以上世帯		最大 60 万円	最大 60 万円	最大 60 万円

令和4年度 コロナ特例貸付 受理件数

貸付種類	令和4年度	令和3年度	令和2年度
緊急小口資金	1 0 4	6 0 3	1, 5 3 8
総合支援資金	1 0 8	5 8 2	1, 2 8 2
総合支援資金【延長貸付】		1 6 2	7 7 2
総合支援資金【再貸付】		6 4 3	4 0 7

阿倍野区社会福祉協議会では、相談室が足りなくなり、ご厚意でお向かいの大
阪姫松教会の会議室を面談室として令和2年6月から無償でお借りしている。

新型コロナウイルス感染症の特例貸付 償還猶予に関する相談受付状況

(集計対象期間：令和4年12月1日～令和5年3月31日)

2023年(令和5年)より償還(借入金の返済)がはじまるにあたり、昨年末から、償還にお困りの方からの償還猶予や少額返済についての相談を受け付けている。下表のとおり、償還猶予申請者のうち個人事業主または非正規雇用が93%を占めている。

(1) 阿倍野区における貸付利用者数、償還に関する相談件数

貸付利用者総数	2,618 名
相談件数(電話)	58 件
相談件数(窓口)	40 件

<相談内容内訳>

償還猶予制度概要説明	10 (10.2%)
償還猶予以外の概要説明	45 (45.9%)
償還猶予申請受付	43 (43.9%)



(2) 償還猶予申請者の年代、世帯状況、就労状況、申請理由

■ 年代

20代	6 (14.0%)
30代	7 (16.3%)
40代	8 (18.6%)
50代	7 (16.3%)
60代	9 (20.9%)
70代	6 (14.0%)

■ 世帯状況

単身	21 (48.8%)
家族と同居	22 (51.2%)

■ 就労状況

個人事業主	12 (27.9%)
正規雇用	1 (2.3%)
非正規雇用	28 (65.1%)
無職	2 (4.7%)

■ 猶予申請理由

収入減少や不安定就労	33 (76.7%)
債務整理を行う可能性	2 (4.7%)
公共料金等の滞納	1 (2.3%)
看護・妊娠中	3 (7.0%)
失業中	4 (9.3%)

10 日常生活自立支援事業 【あんしんさぽーと】

高齢や障がいにより、一人では日常の生活に不安のある方が地域で安心して生活が送れるよう、本人との契約に基づき、福祉サービスの利用援助を中心に、日常的な金銭管理や重要書類等の預かり・保管などの支援を通して、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図った。

(1) 利用・相談件数

() は令和3年度

	月末利用件数					相談件数 (訪問・電話)
	高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	計	
4月	15 (15)	7 (8)	8 (7)	0 (0)	30 (30)	95 (73)
5月	15 (15)	7 (9)	8 (6)	0 (0)	30 (30)	91 (133)
6月	15 (15)	8 (7)	8 (6)	0 (0)	31 (28)	110 (110)
7月	18 (16)	9 (7)	8 (6)	0 (0)	35 (29)	108 (85)
8月	19 (16)	9 (7)	8 (6)	0 (0)	36 (29)	98 (163)
9月	19 (16)	9 (7)	8 (6)	0 (0)	36 (29)	89 (119)
10月	19 (17)	9 (7)	8 (7)	0 (0)	36 (31)	99 (121)
11月	19 (17)	9 (7)	8 (7)	0 (0)	36 (31)	93 (151)
12月	19 (15)	9 (6)	8 (7)	0 (0)	36 (28)	93 (96)
1月	17 (14)	9 (7)	8 (8)	0 (0)	34 (29)	105 (90)
2月	18 (16)	9 (7)	8 (8)	0 (0)	35 (31)	98 (84)
3月	19 (16)	10 (7)	9 (8)	0 (0)	38 (31)	89 (99)
						計 1,168 (1325)

(2) 契約・終了件数

() は令和3年度

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	計
新規	7 (4)	3 (1)	1 (2)	0 (0)	11 (7)
終了件数	4 (3)	0 (2)	0 (1)	0 (0)	4 (6)

※終了理由内訳：死亡4、後見0、転出0、本人希望0

1 1 居宅介護支援事業（事業所名：阿倍野区在宅サービスセンター）

自宅で介護を必要とする方が適切な介護サービスを受けることができるように介護サービス計画（ケアプラン）の作成や要介護認定の申請手続きのサポートを行った。

居宅サービス計画作成 延べ件数

	要支援 1・2	要介護					合計
		1	2	3	4	5	
4月	3	10	8	4	2	3	30
5月	4	9	11	3	2	3	32
6月	3	11	12	3	1	3	33
7月	4	11	13	3	2	1	34
8月	5	10	13	2	4	1	35
9月	4	11	13	2	2	2	34
10月	4	11	13	2	2	1	33
11月	4	11	13	2	2	1	33
12月	4	10	15	2	3	2	36
1月	4	9	14	3	3	1	34
2月	3	8	12	4	4	1	32
3月	3	8	10	4	4	1	30
計	45	119	147	34	31	20	396

12 老人福祉センター事業 <令和元年度より5年間指定管理者受託>

※阿倍野区老人福祉センター（阪南町5-12-26）にて実施

老人福祉に関する各種の相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供した。

(1) 月別利用者数（団体利用含む） () は令和3年度

	開館日数	延利用者数	一日平均 利用者数	新規登録 ・更新
4月	25	1,288 (1,141)	52 (54)	208 (216)
5月	23	1,177 (0)	51 (0)	27 (0)
6月	26	1,395 (164)	54 (18)	17 (1)
7月	25	1,213 (820)	49 (33)	12 (16)
8月	26	924 (414)	36 (17)	3 (0)
9月	24	1,202 (461)	50 (19)	8 (1)
10月	25	1,244 (1,224)	50 (47)	8 (8)
11月	24	1,215 (1,293)	51 (54)	7 (10)
12月	24	1,185 (1,256)	49 (52)	4 (9)
1月	23	1,129 (1,047)	49 (46)	6 (4)
2月	22	1,204 (1,052)	55 (48)	6 (5)
3月	26	1,380 (1,138)	53 (44)	26 (17)
合計	293	14,556 (10,010)	50	332 (287)

(2) 年齢別利用者数（団体利用含まず） () は令和3年度

年齢別	利用人数
60歳～69歳	489 (229)
70歳～79歳	5,680 (3,825)
80歳～	6,230 (4,526)
その他	1,784 (1,201)
合 計	14,183 (9,781)

(3) 事業実施内容

① サークル活動

(※印はコロナ禍のため休止した活動)

サークル名	開催回数	参加人数	備 考
書 道	17	115	第4土曜日
生 花	12	92	第1火曜日
茶 道※	0	0	第2火曜日、第4月曜日
紙 画	11	62	第2金曜日
舞 踊	11	60	第3金曜日
俳 句	12	104	第2火曜日
俳 画	11	98	第1水曜日
詩 吟	22	120	第1・3土曜日
カラオケ※	0	0	第1・3火曜日
おとなのてらこや (脳トレーニング)	33	922	第1・3金曜日
歌体操	11	95	第2月曜日
健康体操	47	637	第1・3 水・木曜日
ワカバ会	8	25	第1・3木曜日
手工芸	19	138	第1・3水曜日
囲碁同好会	293	1,583	毎日
将棋同好会	293	1,633	毎日
コーラス（ピッコロ）※	0	0	第2・4火曜日
フラワーアレンジメント	10	74	第2水曜日
太極拳	24	201	第2木曜日、第4月曜日
ゆったりエアロ	24	279	第2・4土曜日
オカリナ※	0	0	第2・4金曜日
ウクレレ	23	351	第2・4木曜日
ヨガ	47	531	第1・3土曜日 第2・4金曜日

② 定例及び特別事業 (※印はコロナ禍のため休止した事業)

事業名	開催回数	参加人数	備考
百歳体操	376	3,825	月・木の週 2 回開催
かみかみ体操	46	177	毎週土開催
年賀状作り	1	16	11/22
干支の色紙作り	2	31	11/29 一日に 2 回開催
総合相談講座	2	38	川柳講座 6/22 終活 8/30
スマホ教室	4	53	4/28, 6/8, 7/13, 12/9
健康講座	3	60	心房細動 5/31 おなかと健康 6/23, フレイル 1/11
お楽しみ落語会	4	92	4/27, 7/27、11/30, /1/25
かんたん体操	6	114	偶数月に開催
輪投げ大会	4	69	7/13, 12/14 一日に 2 回開催 7
ギター演奏会	2	19	4/9 一日に 2 回開催
あべのつながり フェスタ※	0	0	ふれあい喫茶同時開催
認知症カフェ※	0	0	毎月第 4 火曜日に開催

③ 世代間交流事業 (※印はコロナ禍のため休止した事業)

事業名	開催回数	参加人数	備考
お誕生会	5	50	奇数月に開催
夏まつり盆踊り大会※	0	0	8 月に開催予定
新春のつどい※	0	0	1 月に開催予定

④ 合同行事 (※印はコロナ禍のため休止した事業)

事業名	開催回数	参加人数	備考
文化祭※	0	0	10 月に開催予定

⑤ 高齢者月間行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
大阪市高齢者福祉大会※	0	0	9/7 開催予定